【7 月 18 日（土）中日新聞　掲載】

当社が本気で作ったお供え物
ーまるで本物！？「枯れない、お供えもの Premium」ーが、中日新聞の取材を受けました。
お盆やお彼岸に向けた新商品です。
当社の公式サイト　日本サンプル　オンラインＷＥＢショップ　にて、ご購入頂けます。

食品サンプル「お供え」用

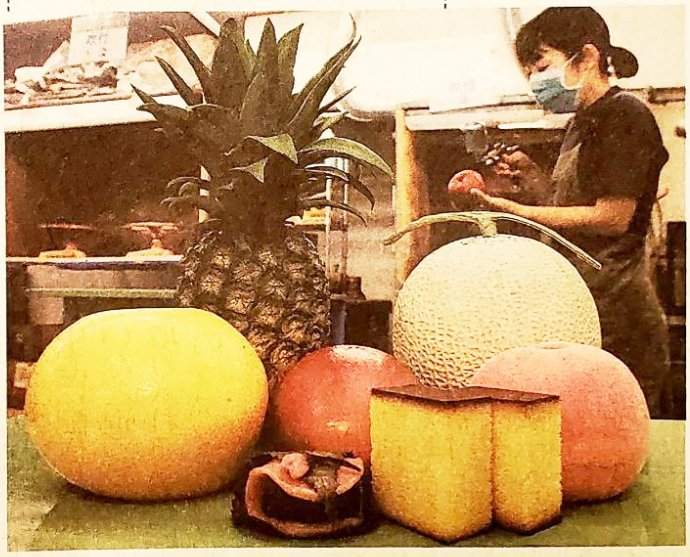
中川区のメーカーが販売

お盆の季節を前に、食品サンプルメーカーの日本サンプル（中川区）が今月、お供え物用として食品サンプルの販売を始めた。新型コロナウイルスの影響で、店舗向けの売り上げが減少する中、消費者向けの販売を強化する狙い。

同社は一九四五年創業。高級フルーツ店などのショーケースに並ぶ食品サンプルを作っている。熟練の職人が手作業で、ソフトクリームやカステラなどの食品を、本物そっくりに仕上げている。

しかし四月以降、感染拡大に伴う外出自粛の影響でデパートなどの催事が減り、食品サンプルの注文が激減。六月の売り上げは三百九十五万円で、昨年同月から七割減に落ち込んだ。

そこで、本物と違って傷まない特徴を生かし、お供え物用としてＰＲし始めた。販売するのは、既製のまんじゅうなど六種類のほか、オーダーメード品。普段はお供えできないソフトクリームやラーメンなども製作できる。価格は、リンゴ一個で二千七百五十円。

社長の西村修尚（のぶひさ）さん（四五）は「本物より価格は高いが、オンリーワンな一品をお供えしてみては」と語った。問い合わせは、同社ホームページから。（北村大樹）

お供え物として販売を始めた果物や和菓子の食品サンプル＝中川区の日本サンプル愛知工場で